

招 集 期 日	平成 2 9 年 5 月 2 5 日 ( 木 )		会議の場所	教育委員室
会議の時刻 及び宣告者	開会の時刻	午後 1 3 時 3 0 分	開 会 者	教 育 長
	閉会の時刻	午後 1 4 時 4 0 分	閉 会 者	教 育 長
委 員 出 席 状 況				
氏 名	摘 要	氏 名	摘 要	
秋 本 文 子 教 育 長	出 席	柿 沼 拓 弥 委 員	出 席	
古市明教育長職務代理者	出 席	高 瀬 賢 一 委 員	出 席	
春 山 教 子 委 員	出 席			
議 事 参 与 者 及 び 説明のための出席者	佐藤学校教育部長	赤坂生涯学習部長	橋本教育総務課長	細村学校教育課長
	小島学校給食センター所長	岡田生涯学習課長	山木スポーツ振興課長	奥野図書館長兼郷土資料館長
書 記 名	教育総務課総務係 小林			
会議事件名	て ん 末			
開 会	教育長	5 月 定 例 教 育 委 員 会 を 開 会		
日 程 第 1	教育長	教育委員会の会議は公開が原則であるが、人事に関する事件その他の事件については、出席委員の 3 分の 2 以上の多数で議決した時は、公開しないことができることとなっている。本日の日程で非公開とすべき事案はないため、全て公開としてよろしいか。		
前 回 会 議 録 の 承 認		異議なしの声あり		
		4 月 定 例 教 育 委 員 会 の 会 議 録 の 承 認 に つ い て 諮 っ た。		
		異議なしの声あり		
	教育長	前 回 会 議 録 は 、 承 認 さ れ た 旨 宣 し た。		
	教育長	報 告 事 項 1 、 2 に つ い て 、 学 校 教 育 課 長 か ら 説 明 を 求 め た。		

会議事件名	て ん 末	
日程第2 報告事項1 教職員退職者の表彰 について	学校教育課長	校長1名をはじめとする定年退職者12名、勸奨退職者4名、一般退職者2名、合計18名を表彰した。
報告事項2 平成29年度教科書展 示会について	学校教育課長	羽生北小学校内の羽生教科書センターにて6月16日から7月3日までの期間で合計14回実施する予定である。今年度は小学校の特別な教科 道徳の教科書採択年度であり、保護者や市民の関心が高いと思われる。
	教育長	報告事項3から11について、生涯学習課長から説明を求めた。
報告事項3 平成29年度PTA活 動研究委嘱について	生涯学習課長	市内小中学校のPTAにPTA活動の研究事業について委嘱をするものである。研究期間は1年間、研究奨励費は教育委員会負担4万円、PTA連合会負担2万円の計6万円である。今年度の委嘱校は新郷第一小学校PTAとし、研究の成果を平成30年度の羽生市PTA連合会総会において発表していただく。
報告事項4 羽生市立小・中学校 PTA会長及び副会長 退任者の表彰について	生涯学習課長	学校教育の進展に寄与された功績に対し、会長職を2年以上務めた8名に対し感謝状と記念品を、会長職を1年務めた1名には感謝状を授与する。副会長を2年以上務めた27名には、感謝状を授与する。
報告事項5 羽生市子ども会育成会 連絡協議会地区会長 退任者の表彰について	生涯学習課長	子ども会活動の発展に寄与された功績に対し、感謝状を授与するものである。市民プラザにて開催される総会の場で、受賞者2名を表彰する。

会議事件名	て ん 末	
<p>報告事項6 平成28年度公民館運営評価結果について</p>	<p>生涯学習課長</p>	<p>5つの評価表により、公民館運営の評価を行った。どの評価表の項目も「よくできている」「おおむねできている」という結果であったが、いくつか改善を要する項目があった。</p> <p>評価表①事業別点検・評価表では、「目的は達成されたか」、「参加希望と受入れ態勢は適切であったか」の評価項目において、「できていない」講座が2つずつあった。どれも時期や場所が良くなかったため、募集人数に達しなかったということであった。</p> <p>評価表②「公民館の設置及び運営に関する基準」に基づく評価表（館長評価）では、「地域の家庭教育支援拠点としての機能は発揮できたか」について、1館が家庭教育の支援となる事業がどういものかが難しく、「できていない」という評価とした。</p> <p>評価表②「公民館の設置及び運営に関する基準」に基づく評価表（職員評価）では、「地域の家庭教育支援拠点としての機能は発揮できたか」について、館長評価と同様、「家庭・学校及び地域社会との連携が図られたか」については、家庭や学校ともう少し連携が図れたのではないかという反省を踏まえて、それぞれ1館ずつで、「できていない」という評価となった。</p> <p>評価表③管理者評価では、「子育ての支援として、学習機会の提供や家庭情報の提供等に努めたか」について、評価表②の家庭教育の支援と同じ理由で、1館が「できていない」と評価した。今後は、この1館に留まらず、子育て支援事業として家庭教育アドバイザーを活用し改善していきたい。また、家庭教育の支援に繋がるものとして、親子向けの講座を充実させていきたい。</p> <p>評価表④公民館運営審議会評価表では、「できていない」という評価はなかった。</p>
<p>報告事項7 平成28年度公民館利用状況について</p>	<p>生涯学習課長</p>	<p>前年度と比較し、主催事業、社会教育団体、行政機関関係団体、その他、館合計の大部分で件数、人数共に上回った。村君公民館では館合計の利用件数が2割増加しているが、これは一昨年度に建物の耐震補強及び大規模改修を行い、工事中に事業が実施できなかったためである。</p>

会議事件名	て ん 末	
<p>報告事項8 羽生市公民館の臨時休館について</p>	生涯学習課長	<p>公民館管理規則第2条第2項に基づき、8月13日、14日を臨時休館とする。</p>
<p>報告事項9 平成28年度羽生市産業文化ホール利用状況について</p>	生涯学習課長	<p>大ホール、小ホール、その他の利用状況において、件数、人数は、対前年比は同じ位か上回っているが、全体の利用料金は対前年比78.4%であった。理由は、使用料金が減免となる市の事業による利用が増え、それに対し、一般のコンサート練習等の件数が減ってしまったためとのことである。</p>
<p>報告事項10 平成29年度（第7期）子ども大学はにゅうの開催について</p>	生涯学習課長	<p>子ども大学はにゅう実行委員会が主催し、埼玉純真短期大学、教育委員会、羽生ロータリークラブ、羽生青年会議所、青少年相談員協議会より協力をいただく。募集対象は小学校4年生から6年生、人数は40名である。市広報6月号で周知するほか、小学校を通じ対象学年全員にチラシを配布する。9月16日から12月9日までの期間で全4日間の日程とし、「隣の国はどんな国？フィリピンってこんな国」にてALTにフィリピンについて紹介していただいたり、「はにゅうの文化と歴史を知ろう④」では建福寺の住職を講師に招き、田舎教師、清水卯三郎の話をしていただき、座禅の体験なども行う予定である。</p>
<p>報告事項11 見学会「復活！宝蔵寺沼ムジナモ自生地を訪ねる」の開催について</p>	生涯学習課長	<p>埼玉県立自然の博物館との共催により、7月30日に開催する。さいたま水族館入口前に集合し、ムジナモ自生地を見学する。小学生以上を対象とし、定員30名を募集する。当日参加できない市民のため、自生地一般公開を7月5日、12日、19日、26日に行う予定である。</p>
	教育長	<p>報告事項12から14について、スポーツ振興課長から説明を求めた。</p>



会議事件名	て ん 末	
<p>報告事項15 企画展「動物のからだすみか」の開催について</p>	<p>図書館長兼郷土資料館長</p>	<p>郷土資料館展示室において7月15日から8月28日までの期間で開催する。入館料は無料としている。主催は羽生市立郷土資料館と埼玉県立自然の博物館であり、埼玉県立自然の博物館から動物のはく製、骨格標本、昆虫標本、茨城県自然博物館から鍾乳洞のジオラマ等を借用し、170点あまりを展示する予定である。その他、8月6日に埼玉県立自然の博物館学芸員による展示解説会を実施する予定である。</p>
<p>報告事項16 企画展関連事業 自然観察会「親子で昆虫を調べてみよう」の開催について</p>	<p>図書館長兼郷土資料館長</p>	<p>報告事項15の企画展の関連事業として、羽生水郷公園にて8月6日に開催する。対象は市内小学生とその保護者20組で、事前申込が必要である。参加者は虫カゴ、虫取りアミ等を持参し、観察した後放すという約束で昆虫採集をする。講師は、埼玉県立自然の博物館の学芸員3名を予定している。</p>
<p>報告事項17 「図書館・郷土資料館まつり」の開催について</p>	<p>図書館長兼郷土資料館長</p> <p>教育長</p> <p>春山委員</p>	<p>昨年度に30周年記念事業として開催した図書館・郷土資料館まつりが1日で1,000人以上の来館者があり大変好評であったため、毎年開催することとなった。7月15日に、羽生市立図書館・郷土資料館全館を使って開催する。昔の遊び体験は市民学芸員、人形劇は人形劇ボランティア「くるみ座」、昔語りは「語り夢空間」と、ボランティアの協力を得て実施するものである。昨年協力いただいた誠和福祉高校は、開催時期が夏休み前であることから、今回は依頼していない。昨年好評だった琵琶法師については、都合が合わなかったため、代わりに「語り夢空間」による落語「ねずみ」を行う予定である。</p> <p>報告事項に関して質問・意見を求めた。</p> <p>公民館運営評価結果について、公民館は地域の家庭教育の支援の拠点としての機能を求められながら、中々その取組が難しいところがあると思う。施設の造りも子ども向けではなく、小さい子にとって危険な箇所もあるかと思うが、その点にも配慮しつつ、</p>

会議事件名	て ん 末	
	生涯学習課長	是非これからも親子向けの事業を増やすなど、公民館の魅力づくりをお願いしたい。  NPOキャロットなど家庭教育アドバイザーに協力いただき、家庭教育の支援を図っていきたい。
	古市委員	公民館は老朽化しているが、そうでなくてもイメージ的に古く、子ども向けでない感覚がある。若いお母さん達が子ども達を連れて行くというより、年配者が行くようなイメージであることが、家庭教育の支援ができていないという評価となった原因のひとつとなっていると思う。
	生涯学習課長	公民館は耐震補強等の工事は全て終わっているが、委員の意見のとおり、施設が成人向けの社会教育の場としての造りになっていると思うため、雰囲気の改善について、他市の児童館や公民館の状況を参考に、研究したい。
	古市委員	羽生市には児童館がないが、今後教育委員会としては、児童館を新たに設置する方向であるか、若しくは公民館に児童館の機能を加え、充実させていくのか、見解を伺いたい。
	生涯学習課長	児童館については、現在のところ新しく建設する予定はない。しかし、必要なものだと思うため、児童館の機能を公民館、市民プラザ、あるいはその他の場所に加えることについて、研究していきたい。
	古市委員	総合教育会議等で、方向性についてまとめたものを聞かせていただけると有難い。
	柿沼委員	子育て世代が公民館に行きたくなるような仕組みを作ると良いのではないか。例えば図書室に日本の文化であるアニメや漫画等を置く等、子ども達が行きやすい環境、親が子どもを連れて行きやすい環境を考えていただければと思う。

会議事件名	て ん 末	
	教育長	<p>家庭教育に関するところで、「よくできている」と評価した公民館では、学力アップ羽生塾の会場となったり、親子でカレーライス作りをする等の取組みで好評を得ていることを伺っているため、そのような良い事例をお互いに伝達し、情報を共有してはどうか。</p>
	生涯学習課長	<p>評価が悪かった公民館は、県の家庭教育アドバイザーを活用した事業や親子向けの講座の開催等、具体的な事業としての認識が薄かったとのことであるため、公民館相互の情報交換を推進し、家庭教育の支援に繋げていきたい。</p>
	古市委員	<p>例えば、隣の公民館、市全体の公民館で、どのようなことをやっているかをPRして、興味のある市民が、どの公民館の事業でも参加できるようにしたらいかがか。</p>
	生涯学習課長	<p>家庭教育に関する事業についても、広く市内全域にPRして、多くの人に集まっていただけよう取組みたい。</p>
	教育長	<p>家庭教育の事例ではなかったが、人気のある講座は、定員オーバーでお断りしたのにも関わらず、当日会場に来る人もいたという嬉しい悲鳴を聞いている。公民館事業の認知度は市内全域にまたがっている状況のようである。</p>
	高瀬委員	<p>広報はにゆうに事業予定が載っている。村君公民館でかつて実施した就学前の講座では、地元では子どもが少なく、参加者が少ないが、その他の地域の人に来ていた。盆栽講座においても地区外の人の方が多いときもある。家庭教育に関する事業は、就学前の子ども向けの講座が少ない気がする。子育て支援課とタイアップする等工夫して、就学前のものがあれば評価も上がると思う。</p>
	教育長	<p>子育て支援課の事業に対し公民館を会場として提供する等で連携ができるかもしれない。</p>
	古市委員	<p>「図書館・郷土資料館まつり」に関して、催しの中で市民学芸員が昔の遊び体験の講師を務めている。歴史的文化財の発掘に協</p>

会議事件名	て ん 末	
		<p>力している方々であるが、非常に楽しそうに子ども達と接していた。先程の話題に関連して、図書館・郷土資料館の事業でも、子育て支援課とタイアップできる可能性があると思う。普段から子どもに接している人達を図書館・郷土資料館に招き、子ども達を集めて実施する事業を行ってはどうか。</p> <p>図書館長兼郷土資料館長 今後は子育て支援課とも連携した事業を展開していきたい。</p> <p>高瀬委員 ムジナモ自生地の見学会について、7月30日に参加できない市民のための一般公開の実施時間はどのようになっているか。</p> <p>生涯学習部長 ムジナモの花が咲いている時間帯に合わせて、11時30分から1時間程度を公開時間とする予定である。</p> <p>高瀬委員 体育施設利用状況について、小中学校の体育施設は件数と人数が前年度と比べ増加していることに対し、使用料が減少している理由はどのようなものか。</p> <p>スポーツ振興課長 使用料が減免となるスポーツ少年団のミニバスケットボール等の利用件数が増加したため、金額が増えていないという結果になった。</p> <p>古市委員 企画展「動物のからだとすみか」について、埼玉県立自然の博物館学芸員による展示解説会では、専門的な話が聞けると思うので、参加できなかった人のために収録・編集し、DVD等で視聴できるようにしてはいかがか。</p> <p>図書館長兼郷土資料館長 講師に相談し、許可が得られれば可能と思われるが、今回は準備やスケジュールの問題で難しいため、次回からは事前の打ち合わせの時から調整したい。</p> <p>柿沼委員 P T A活動研究委嘱については、研究奨励費が昨年度の8万円から6万円になっており、実際に研究に係る費用に合わせて見直しが行われたものと推測され、妥当な範囲で予算を減らすことは良い事であると思った。また、P T A会長及び副会長退任者の表</p>

会議事件名	て ん 末	
<p>日程第3 議案第27号 平成29年度羽生市立 小・中学校学校評議 員の委嘱について</p>		<p>彰について、副会長を1年で退任する方が何人か見受けられるが、副会長は保護者と学校との良い関係を構築する役割を担っており、1年で退くのはもったいない気がする。できれば複数年を務めていただけるとありがたい。</p>
	教育長	<p>様々な事情があると思われるが、学校を運営する校長の立場を考えると、確かに2年、3年と続けていただいたほうが、組織が上手く回ることは確かである。貴重な意見として承る。</p>
	教育長	<p>報告事項については、よろしいか。</p> <p>異議なしの声あり</p>
	教育長	<p>議案第27号について学校教育課長から説明を求めた。</p>
	学校教育課長	<p>評議員の構成は、有識者、PTA役員や保護者、地域住民や地域団体関係者である。今回、委員の委嘱を行う学校以外の小学校6校については、コミュニティスクール推進委員会が設置されているため、学校評議員の委嘱は行わない。</p>
	教育長	<p>議案第27号について意見・質問を求めた。</p> <p>特になし</p>
	教育長	<p>議案第27号については、よろしいか。</p> <p>異議なしの声あり</p>
	教育長	<p>議案第27号については、可決された旨宣した。</p>

会議事件名	て ん 末	
<p>議案第28号 平成29年度羽生市立 小・中学校就学支援 委員会委員の委嘱に ついて</p>	教育長	<p>議案第28号について学校教育課長から説明を求めた。</p>
	学校教育課長	<p>就学支援委員会委員は、小中学校に入学する子どもに対する入学手順の通知や心配ごとを抱えている保護者への相談対応のあり方、特別支援学級、通級指導教室等、大きな枠組みでの就学支援についての話し合いを行う。委員の構成は、学校教育関係者、行政関係者、有識者等である。</p>
	教育長	<p>議案第28号について意見・質問を求めた。</p> <p>特になし</p>
	教育長	<p>議案第28号については、よろしいか。</p> <p>異議なしの声あり</p>
	教育長	<p>議案第28号については、可決された旨宣した。</p>
	教育長	<p>議案第29号について学校教育課長から説明を求めた。</p>
<p>議案第29号 平成29年度羽生市立 小・中学校就学支援 委員会専門委員の委 嘱について</p>	学校教育課長	<p>就学支援委員会委員が就学支援の大綱的な部分をお話し合うことに対して、専門委員は一人一人の児童生徒について、保護者からの要望等も踏まえ、特別支援学校や特別支援学級への就学の適宜を専門的に話し合う。各校の特別支援教育主任等、合計28名に委嘱するものである。</p>
	教育長	<p>議案第29号について意見・質問を求めた。</p> <p>特になし</p>

会議事件名	て ん 末	
<p>議案第30号 平成29年度羽生市立小・中学校巡回相談員の委嘱について</p> <p>議案第31号 羽生市公民館運営審議会委員の委嘱について</p>	教育長	議案第29号については、よろしいか。
	教育長	異議なしの声あり
	教育長	議案第29号については、可決された旨宣した。
	教育長	議案第30号について学校教育課長から説明を求めた。
	学校教育課長	埼玉純真短期大学の先生方5名に巡回相談員を委嘱するものである。具体的な支援内容は、校内研修での講義、通常学級と特別支援学級の交流等の多様な学びの場における指導、個別の支援計画、個別の指導計画の作成指導、保護者対応等である。平成23年度からはじまり今年度で7年目になる。
	教育長	議案第30号について意見・質問を求めた。
	教育長	特になし
	教育長	議案第30号については、よろしいか。
	教育長	異議なしの声あり
	教育長	議案第30号については、可決された旨宣した。
教育長	議案第31号について生涯学習課長から説明を求めた。	
生涯学習課長	中央公民館が13名、新郷公民館が11名、須影公民館が11名、岩瀬公民館が9名、川俣公民館が14名、井泉公民館が13名、手子林公民館が11名、三田ヶ谷公民館が13名、村君公民館が10名、合計105名に対して委嘱をするものである。任期は2年間である。	

会議事件名	て ん 末	
<p>議案第32号 羽生市立同和对策集 会所運営委員会委員 の委嘱について</p> <p>議案第33号 羽生市立同和对策集 会所運営委員会委員 の委嘱について</p>	教育長	<p>議案第31号について意見・質問を求めた。</p> <p>特になし</p>
	教育長	<p>議案第31号については、よろしいか。</p> <p>異議なしの声あり</p>
	教育長	<p>議案第31号については、可決された旨宣した。</p>
	教育長	<p>議案第32号について生涯学習課長から説明を求めた。</p>
	生涯学習課長	<p>稲子集会所の運営委員会委員に欠員が生じたため、2名を委嘱するものである。任期は前任者の残任期間となる。</p>
	教育長	<p>議案第32号について意見・質問を求めた。</p> <p>特になし</p>
	教育長	<p>議案第32号については、よろしいか。</p> <p>異議なしの声あり</p>
	教育長	<p>議案第32号については、可決された旨宣した。</p>
	教育長	<p>議案第33号について生涯学習課長から説明を求めた。</p>
	生涯学習課長	<p>委員の任期満了により、須影集会所で12名、桑崎集会所で12名、下岩瀬集会所で12名、西新田集会所で12名を新たに委嘱するものである。委員の構成は、公民館長、学校関係者、運動団体関係者、自治会長、有識者となっている。任期は2年間である。</p>

会議事件名	て ん 末	
議案第34号 羽生市立図書館協議 会委員の委嘱につ いて	教育長	<p>議案第33号について意見・質問を求めた。</p> <p>特になし</p>
	教育長	<p>議案第33号については、よろしいか。</p> <p>異議なしの声あり</p>
	教育長	<p>議案第33号については、可決された旨宣した。</p>
	教育長	<p>議案第34号について図書館長兼郷土資料館長から説明を求めた。</p>
	図書館長兼郷土資料館長	<p>羽生市立図書館協議会委員の任期満了により、8名を新たに委嘱するものである。委員の構成は、学校教育関係者、社会教育関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者、識見を有する者となっており、任期は2年間である。</p>
	教育長	<p>議案第34号について意見・質問を求めた。</p> <p>特になし</p>
	教育長	<p>議案第34号については、よろしいか。</p> <p>異議なしの声あり</p>
	教育長	<p>議案第34号については、可決された旨宣した。</p> <p>議案第35号について学校教育課長から説明を求めた。</p>

